

特別上映会
トークイベント
10月18日(土)
13:30~15:00

藤岡交流館 多目的ホール
(豊田市藤岡飯野町田中245)

[無料]
先着120名

《藤岡出身》
監督・比嘉一志さん

《藤岡在住》
出演・里園侑希さん



ひと夏の出会いが、僕らを変えた。

光る校庭

梅垣 然太 笹木 祐良
安達 祐実 光石 研 里園 侑希

桔河 芽りさ 榎原 徹士 岡崎 ゆう 矢部 翔琉 林 真白 生田 朱莉

脚本・監督 比嘉 一志

主題歌「描くヒカリ」 大平伸正

企画・製作 One&be 共同製作 FULLFLASH

後援とよたフィルムコミッション推進協議会 (ムゲントヨタ)

主催：藤岡観光協会

電話 (76-6108) 又は
イベントページよりお申込みください



人って、死ぬとどうなるの？



その問いに、まっすぐ向き合うことができますか？
大人にこそ届けたい、少年たちの物語。

コロナ禍の 2021 年に本作の脚本は執筆された。気が滅入るニュースや SNS での誹謗中傷に心を痛めた監督・比嘉が、「こんな時代だからこそあたたかい物語を届けたい」という想いを少年たちの物語に込めた。舞台は比嘉の故郷・愛知県豊田市。全編豊田市で撮影を敢行した。工業のまちとして知られる豊田市の新たな一面が、鮮やかに少年の夏を彩る。

STORY

行方不明となったまま死亡とされてしまった父を持つ大場智哉は、小学 5 年生の夏に東京から母の実家へと移り住む。

夫の死を未だ受け入れられていない母、しっかりものの姉と、明るい祖父との新生活が始まった。

転校先の小学校で智哉は、大病を患うクラスメイト・西川翼と出会う。

体の弱い翼を過剰なほど気づかう担任やクラスメイトたちに違和感を抱きつつも、智哉は翼との距離を縮めていく。

そして、翼の存在が智哉にとっての死生観を刺激しはじめる。

愛知県豊田市を舞台に、2 人の少年とそれぞれの家族の小さな前進があたたかく描かれるひと夏の物語。

